

Take  
Free

ようこそ  
立教へ

大学の図書館で本を読む幸せ  
時と空間を超えた「知」の宝庫  
それが大学の図書館

## 読書ナビ

## 北米のフランス語圏に関する10冊

第38回

異文化コミュニケーション学部教授・小倉和子



- 1 ジャン＝ブノワ・ナドー、ジュリー・バーロウ著 中尾ゆかり訳  
『フランス語のはなし』(大修館書店 2008年)
- 2 小畑精和、竹中豊編著『ケベックを知るための54章』(明石書店 2009年)
- 3 ジェラルド・ブシャル、チャールズ・テイラー編 竹中豊、飯笹佐代子、矢頭典枝訳  
『多文化社会ケベックの挑戦』(明石書店 2011年)
- 4 ルイ・エモン著 山内義雄訳『白き処女地』(新潮社 1951年)
- 5 ガブリエル・ロワ著 真田桂子訳『わが心の子らよ』(彩流社 1998年)
- 6 ダニー・ラフェリエール著 小倉和子訳『帰還の謎』(藤原書店 2011年)
- 7 ダニー・ラフェリエール著 立花英裕訳『ハイチ震災日記』(藤原書店 2011年)
- 8 佐藤文則著『慟哭のハイチ』(凱風社 2007年)
- 9 パトリック・シャモワゾー著 塚本昌則訳『カリブ海偽典』(紀伊國屋書店 2010年)
- 10 アントニーヌ・マイエ著 大矢タカヤス訳『荷車のペラジー』(彩流社 2010年)

グローバル化が進み、世界の多くの人々が英語で意思疎通できるようになった今日、その他の言語の存在意義は忘れられがちだ。しかし、ヨーロッパやアフリカはもとより、英語の大海原のように見える北米からカリブ海にかけても、フランス語話者の住む地域が点在していることを忘れてはならないだろう。その代表格はカナダのケベック州だが、同ニューブランズウィック州やアメリカ合衆国のルイジアナ州、そしてカリブ海にも、さまざまな歴史的経緯でフランス語を日常言語とし、独自の文化を築いている人々がいる。

1はそうしたフランス語圏全体を視野に入れたフランス語論。モンリオールに住む仏系と英系のカップルが書いた共著で、フランスで書かれた類書とは一味も二味も異なる。2と3は現代ケベック社会を知るための好適書。とくに3は間文化主義(インターカルチュラルリズム)を標榜するケベック社会で日常的に生じる宗教上、あるいは服装や食物などについての摩擦をできるかぎり当事者どうしで解消し、差異を社会の豊か

さに変えていくための方法を提言している。4~7は文学作品。20世紀初頭の開拓者たちの四季を描いた名作、若い教師と子どもたちとの心の交流を描いた中編小説集、70年代に独裁政権下のハイチからケベック州に亡命して人気作家になった著者による自伝的小説などである。

ハイチに興味をもった人に勧めたいのが8。1804年、あまりにも早くフランスからの独立を果たしたがゆえに、今も苦難の道を歩みつつけているこの共和国の現状をフォトジャーナリストが報告する。ついでに、カリブ海をもう少し南下してマルティニク島に目を向ければ(ここは今もフランスの海外県)、クレオール作家による9が圧巻。10はカナダのアカディア人の子孫による長編小説。英仏の抗争に翻弄されながら、最後までイギリスの支配に抵抗した彼らの多くは、1755年ノヴァスコシアの地から追放される。その一部がルイジアナに辿り着いて発明したのがケイジャン料理だということはご存じだったでしょうか。

## おしえてライブラリー

図書館では、「シラバス(講義内容)」で指定されているテキスト(教科書)を収集し、各館の授業用テキストコーナーに設置しています。このコーナーにある資料は、館内利用専用(禁帯出)です。なお、図書館本館および新座図書館では、このコーナーとは別に、シラバス指定のテキストと参考文献を所蔵しています。こちらの資料は貸出もできますので、OPACで所在を調べてご利用ください。授業での学びの一助として、また履修計画の参考に役立ててください。

図書館	設置テキスト
池袋 図書館本館	全学共通カリキュラム/学校・社会教育講座/セカンドステージ大学
人文科学系図書館	文学部/文学研究科/キリスト教学研究科
自然科学系図書館	理学部/理学研究科
社会科学系図書館	経済学部/経営学部/社会学部/法学部/異文化コミュニケーション学部/経済学研究科/経営学研究科/社会学研究科/法学研究科/独立研究科/法務研究科
新座図書館	観光学部/コミュニティ福祉学部/現代心理学部/観光学研究科/コミュニティ福祉学研究科/現代心理学研究科/全学共通カリキュラム/学校・社会教育講座

Your Library 第19号(通号78) 発行日 2012年4月10日

編集 井川 充雄(図書館副館長) <http://www.rikkyo.ac.jp/research/library/>  
 発行人 石川 巧(図書館長) 連絡先 TEL 03-3985-2630  
 発行 立教大学図書館

立教大学図書館モバイルメニュー

1 蔵書検索  
2 開館スケジュール  
3 図書館設置PC利用状況の確認  
ができます。



# 大学の図書館で 時と空間を超えた「知」の宝庫

# 本を読む幸せ それが大学の図書館

授業  
テキストも  
すべてそろえて  
います！



## 立教大学の「図書館」は一つだけじゃない！

池袋キャンパスには、学習図書館である本館のほかに、三つの研究図書館があり、各学問分野の図書・雑誌をはじめとした研究用資料が置かれています。

新座図書館は学習図書館と研究図書館の両機能を備えています。

もちろん全ての図書館を利用することができます。他キャンパスにある本もオンラインで簡単にとり寄せられます。



新座図書館



人文科学系図書館



社会科学系図書館



自然科学系図書館



池袋本館

## CD・DVDを借りたい！

「ソーシャル・ネットワーク」などの最新作から、ドキュメンタリー、世界遺産、さらには歌舞伎や落語など日本の古典芸能にいたるまで、多彩なDVD作品をそろえています。

新座図書館では「ワンピース」などの最新アニメやNHKの「ハーバード白熱教室」なども借りることができ、「映像」を幅広く学べます。池袋メディアライブラリーでは世界のクラシック音楽などのCDも豊富です。館内で視聴したいならAVブースへ！



DVD資料



AVブース

## どんな本を読めばいいの？ レポートの準備って何から始めればいいの？

「答え」ではなく、その「調べ方」を教えてくれるのが、図書館です。本学の大学院学生が、図書館を上手に利用する学習の仕方やレポート・論文作成についてアドバイスするサービスを図書館本館と新座図書館で行っています。

「レポートの書き方がわからない」、「レポートのための情報収集の仕方がわからない」

そんな悩みを持つ学生の質問や相談に対して、ラーニングアドバイザーが自らの学習・研究経験をもとに図書館の資料を用いながら丁寧にアドバイスします。



新座ラーニングアドバイザー



池袋ラーニングアドバイザー

## 図書館で利用できる資料を検索したい！

蔵書検索システム「OPAC(オーパック)」にアクセスしてください。両キャンパスのすべての蔵書を検索可能です。

館内設置パソコンからはもちろん、自宅からでもアクセスできます。



OPAC画面

OPAC <http://opac.rikkyo.ac.jp/opac/>

## 2012年、図書館が変わります！

新座図書館では、4月から図書館エリアを2階まで拡大し、新たに「(仮称)ラーニング・commons」を開設しました。グループ学習にかかせないホワイトボード、大型ディスプレイ、AV機器等を備え、ノートPC貸出も行っています。そして、ラーニングアドバイザーによるレポートや論文作成の相談コーナーも併設しています。



「(仮称)ラーニング・commons」

また、池袋キャンパスでは、この秋、キャンパス内の各図書館を統合して、中央図書館がオープンします。全5フロア、収蔵可能冊数200万冊、閲覧席数1500席を誇る、国内の大学でも屈指の大規模図書館となります。



中央図書館イメージ図